

あかまつ

学校教育目標
志をもち 共にやりぬく子 ~しなやかな子~

浜松市立与進小学校 学校だより No13 令和6年2月 後期アンケート号



厳しい寒さの中、子供たちは、朝から運動場で遊んだり、縄とびの練習をしたりして、元気に過ごしています。

さて、12月に保護者の皆様に御協力いただいた保護者アンケート結果をもとに来年度の教育活動をよりよいものにしようと新年当初より職員で話し合いを行いました。保護者アンケートの数値に引き続き、記述についての回答をお伝えします。

令和5年度与進小学校 後期教育課程振り返り

学校評価後期アンケート考察

子供の評価がほとんどの項目で前期より上がっていました。「学習の手引き」を活用した家庭学習への取り組みについては、前期アンケートの反省を受け、本読みカードの項目に「学習の手引き」の内容を取り入れる、各学級で指導する等対応してきました。しかし、子供と保護者の評価については依然低い傾向にあります。全国学習状況調査の考察では「家庭学習の時間とテストの結果には相関関係がある」との結果も出ています。やみくもに長く家庭学習を行う必要はありませんが、丁寧に取り組むこと、自分なりの学習の仕方や学習習慣を身に付けることは、今後の学びにとって大切なことです。お忙しい中とは存じますが、今一度「学習の手引き」をお子さんと一緒に見ながら、お子さんの取り組み状況を確認したり、一緒に課題に取り組んだり子供たちの家庭学習の様子を見届けていただければと思います。

学校生活面ですが、子供の自己肯定感は上がったものの、子供と教員の「廊下歩行」に関する項目で評価が大きく下がっていました。子供の安全を考え、よりきまりやルールを守る意識を高めるため、規範意識について学級や学年、あるいは朝会などの全校の場を活用し、全職員で指導していきます。

今後も引き続き、子供たちを認め、励まし、相談しやすい体制を整え、子供たちの居場所があり、友達と仲良く、楽しく生活できる学級づくり、学年づくりを進めていけるよう、職員一丸となって教育活動にあたってまいります。

～御意見・御感想への回答～

学習面について（タブレットを使った授業、学力の底上げ）

タブレットを活用した学習について、本校においてもよりよい活用の仕方を模索しています。ドリルやカメラの活用だけでなく、学習でのまとめや意見の取りまとめ等、来年度は活用の幅を広げ、どの学級においても発達段階に応じてICTを活用した学習の充実に努めてまいります。

また、学力の底上げにつきましては、学校だよりでも発信しましたが、基礎基本の定着、粘り強く学習に取り組む態度が課題です。来年度は、特に算数の学習において、一度学んだ内容を学び直す時間を取り入れ、基礎基本の定着を図っていきたいと考えています。

学校との連絡方法について

何度学校に電話をかけても繋がらないという御意見を今年もいただきました。一昨年度、電話の回線を2つから4つに増やしたばかりですが、大規模校であるため放課後は4つの回線が埋まっていることも度々です。何卒御理解ください。お急ぎでない場合には、留守電やさくら連絡網でも学校に連絡することは可能です。どちらも開校日の朝、確認をしています。急な対応が必要な場合にはすぐに御連絡します。

行事について（詳細について、保護者席、ブログ）

年間行事の詳細（時間等）ですが、行事はおおむね1か月前を、面談については2か月前を目途にお知らせしております。お仕事の御都合もある中、御理解御協力に感謝します。

大きな行事の保護者席についてですが、教育活動の一環として、子供の頑張りや成長の成果を感じていただきたい場と考えております。限られた時間の限られたスペースでの参観や鑑賞になってしまうのが現状です。子供たちの頑張る姿に目を向けていただき、保護者の方の参観・鑑賞のルールやマナーについては、事前の御案内文書にて御連絡させていただいている通りの対応に御協力ください。さらに、保護者の皆様も子供たちの手本となるよう、お互いを気遣いながら、気持ちよく行動していただけるようお願いします。

林間学校や修学旅行の活動の様子をブログで見たかったとの御意見をいただきました。リアルタイムでブログをアップすることに人と時間が費やされることを見直しました。今後、現地で頑張る子供たちの支援に労力をかけるようにしますので御理解ください。今後も、必要最低限の報告はお知らせしていきます。活動の様子は、直接お子さんから、また、終了後の学年便り等を楽しみにしてください。